

# 深谷市産業祭

とき 11月18日・19日  
 ところ 深谷ビッグタートル・仙元山公園

秋の祭典「深谷市産業祭」が、深谷ビッグタートル・仙元山公園で開催されます。今年は、合併後、第1回目となる記念すべき産業祭となります。

市内の農畜産物や商工業製品などの展示・販売はもちろんのこと、たくさんの楽しいイベントが、皆様のご来場をお待ちしています。

ご家族・ご友人  
お誘い合わせの上、  
ご来場ください！

会場内は、商工業製品をはじめ、深谷を代表するねぎ・きゅうりなどの新鮮野菜や、切り花、牛肉（深谷牛）など農畜産物の展示・販売ブースであふれています。さらに、友好都市の新潟県南魚沼市・静岡県岡部町・岩手県田野畑村の物産展も開催されます。

このほかにも、子どもから大人まで楽しめる数多くのイベントを用意して、皆様をお待ちしています。

## N-ONE GP (エヌ・ワン・グランプリ)

～ 麺類最強の称号を賭けた対決！～

麺類最強の称号を賭けた熱き戦いが再び始まる！

丹念に選び抜かれた食材と麺が、プライドをかけた調理によって一体となる。麺類界の戦国時代、前年の勝者「武州煮ぼうとう」はいかに立ち向かうのか？

あなたの1票が、今年の覇者を決定する！

審査員や詳細については「広報ふかや11月号」をご覧ください



since 2003

エヌ・ワン・グランプリ



### カラオケ大会出場者募集

11月19日に開催する「カラオケ大会」の出場者を募集します。希望するかたは、往復はがきに、住所 氏名 年齢 職業 曲目 電話番号を明記し、10月27日【必着】までに、深谷市産業祭実行委員会へお申し込みください。

出場の際は曲が入っているテープが必要になります

募集人員：70人（応募者多数の場合は、抽選となります）

産業祭のイベントは盛りだくさん！詳しい内容は、次号の『広報ふかや』をご覧ください。

問い合わせと申し込み 366-0822 深谷市仲町20-1 深谷市産業祭実行委員会（商工振興課内）  
 574-6650 ☎574-6669 ✉shoukou@city.fukaya.saitma.jp

## 深谷の魅力

### 深谷城跡



深谷城は、現在の深谷市仲町・本住町に位置し、深谷小学校の校庭を中心に約30mにも及ぶ戦国時代の城です。記録によれば、今から約550年前の1456年（康正2年）に、深谷上杉五代房憲が築いたとされています。当時は、上杉氏と敵対していた古河公方の来襲に備え、江戸城・岩槻城に築城したのと時を同じくして、一連の防衛線の一角に深谷城を築きました。深谷城は北方に利根川を控えた台地先端に位置し、鎌倉と上野国（群馬県）を結ぶ要衝で、この地を古河公方軍に占拠されれば、上杉方の防衛ラインが寸断されてしまうことになり、深谷を守ることが上杉方の絶対の命題でした。こうした重要な城であるにもか

かわらず、記録に残されたものはわずかで、深谷城の規模や構造は近年まで不明でした。現在ではその大半は市街化し、唐沢川近くの富士浅間神社境内の堀跡と、市役所北の町角に点在する土塁に面影が残るに過ぎません。しかし、最近の発掘調査の成果により、これまで不明だった城の構造が垣間見えてきました。



漆椀

## 深谷のことをもっと知ろう！

市教育委員会では、これまでに計11回の発掘調査を実施してきました。特に平成16年度の9次調査では、予想をはるかに上回る大規模な堀跡が多数発掘され、深谷城が県内屈指の規模を誇る城であることが分かりました。発掘された堀跡は、小さな土手を底に張り巡らせた「障子堀」という特殊な構造で、堀の作り方や防衛機能を考えていく上で、全国的に見ても貴重な例といえるものです。また、陶磁器や漆椀なども多数出土し、城内に暮らしていた人々の生活を今に伝えてくれています。



障子堀跡

**企画展**  
 「発掘・深谷城」  
 出土資料を中心とする最新の発掘調査成果をもとに、中世深谷城の姿と、当時の深谷の人々の暮らしについて展示します。

とき 10月25日～11月8日 午前9時～午後5時（入場は午後4時30分まで）

図書館休館日（10月30日・31日、11月6日・7日）を除く

ところ 深谷市立図書館3階郷土資料展示室

入場料 無料

記念講演  
 「中世東国の城館と深谷城」  
 とき 11月3日 午後1時30分～午後4時

ところ 深谷生涯学習センター・深谷公民館大会議室

講師 齋藤慎一氏（江戸東京博物館）

参加費 無料

当日は、発掘調査担当者による最新の深谷城発掘調査成果報告も行います

問い合わせ 教育委員会生涯学習課文化財保護係（57219581）、なお当日は深谷公民館（57110506）へ